

平成22年度
研究助成・研究表彰
募集要項

1. 研究への助成・研究者の表彰の募集について
2. 研究への助成
3. 研究者の表彰
4. 助成金・表彰金の総額
5. 助成・表彰対象者の決定

平成22年度
財団法人 光科学技術研究振興財団
研究助成・研究表彰
募 集 要 項

1. 研究への助成・研究者の表彰の募集について

当財団は、昭和63年12月文部科学省・経済産業省の認可を受けて設立されました。当財団では事業のひとつとして“光科学技術に関する研究への助成と研究者の表彰”を行っておりますが、平成22年度の募集をいたしますので、ご応募くださるようご案内いたします。

2. 研究への助成 …… 募集課題に沿った研究で、選定された方に研究資金を助成します。

(1) 助成対象となる研究

選定基準及び平成22年度の募集課題に沿った研究であること。

(2) 研究の実施期間

助成の対象となる研究の実施期間は原則として2年以内とし、新規の研究のほか、すでに手がけている研究に対しても認めます。

(3) 選定基準

- ①光科学に関する基礎的な研究又は将来性ある研究で、その内容が独創的であること。
- ②研究の成果が学術面と産業経済の発展に寄与する可能性のあること。
- ③研究の計画・方法が研究目的を達成するために適切であること。

(4) 平成22年度募集課題

【第1課題】光科学の未知領域の研究—とくに光の本質について

量子概念の導入やレーザーの開発にみられるように、光の本質に関する研究は未知の学問領域の開拓や革新的な科学技術の展開に先導的な役割を果たしてきています。
こうした流れを加速するような光の性質、本質を探究する創造性豊かな研究を期待します。

【第2課題】細胞間あるいは分子間の情報伝達についての研究

一般的な化学伝達、電流伝達とは異なった、離れた細胞間または分子間の情報伝達モードの研究を求めます。
これまでの常識を覆すチャレンジングな研究を期待します。

(5) 応募者の資格

個人・団体（グループ）・法人のいずれであるかを問いません。

(6) 応募手続

①研究助成金交付申請書（様式1.）の提出

②提出期限 平成22年8月31日（火）

③提出先（郵送先） 財団法人 光科学技術研究振興財団

〒430-0926 静岡県浜松市中区砂山町 325-6

日本生命浜松駅前ビル 8階

(7) 選定方法

応募の中から当財団の審査委員会において助成対象となる研究を選定し、理事会で決定します。

(8) 選定に合格し助成金を受ける場合、次の事項を守っていただきますので、ご了解の上、ご応募ください。

①研究はあらかじめ提出された研究実施計画に従って実施すること。

②研究実施計画を変更又は研究を中止するときはその内容・理由等を記載した文書を提出し、当財団の指示を受けること。

③助成金を受領してから1年を経過した時点で研究の進捗状況についての中間報告を提出すること。（当方から提出を依頼します。）

④研究実施期間が終了したときは、研究内容と収支計算の終了報告書を提出すること。（当方から提出を依頼します。）

⑤助成研究に係わる経理は、他の経理と区分してその収支を明確にすること。

⑥交付した助成金の使途については、研究助成金交付申請書の収支予算書に記載された支出に出来るだけ沿うこと。

(9) 研究成果の帰属

研究において取得した知的所有権（特許権等）は、原則として研究者に帰属しますが、研究成果の普及・活用を図る観点から権利の行使については協議させていただきます。

3. 研究者の表彰 …… 優秀な研究をしている方を表彰します。

(1) 表彰対象となる研究者

光科学に関する基礎的な研究又は光科学技術の向上に役立つ研究で、内容が独創的であり、かつ過去2年以内に発表された研究論文、講演、報告等の内容により対象者を選定します。(35歳以下の研究者を対象とします。)

(2) 応募手続

- ①研究表彰申請書(様式2.)の提出
- ②表彰を受けようとする研究の論文・報告書等を添付
(論文等は、応募の「研究テーマ」の内容を十分に表しているもので、5編以下(全体で30頁以内程度)を選択して添付してください。)
- ③提出期限・提出先は、研究助成の場合と同じ(2.の(6)応募手続 参照)

(3) 選定方法は、研究助成の場合と同じです。(2.の(7)選定方法 参照)

(4) 選定に合格した場合、表彰金は研究を効率良く進めていく上で有効に使用していただきます。また後日「研究成果報告書集」を作成しますので、その際代表的な論文を提出していただきます。(当方から提出を依頼します。)

4. 助成金・表彰金の総額

平成22年度については

助成金総額 約4,000万円
表彰金総額 100万円 の予定

5. 助成・表彰対象者の決定

平成22年12月下旬を予定しております。
なお、研究の助成、研究者の表彰の両方に応募されることは構いませんが、両方の対象者となることは出来ません。

6. 問い合わせ先

財団法人光科学技術研究振興財団
事務局長 加藤正純
TEL : 053-454-0598 FAX : 053-454-1929
ホームページ <http://www.refost-hq.jp>
E-mail info@refost-cs.or.jp

以上

様式1.

助成	
----	--

平成 年 月 日

平成22年度
財団法人 光科学技術研究振興財団
研究助成金交付申請書

ふりがな 申請者氏名		印	年 令	歳
所属先・勤務先			役 職	
所在地	〒			
連絡先電話番号				
E-mail				
募集課題	第1課題	第2課題	(いずれかを○で囲んでください。)	
応募(研究) テーマ				
《研究内容概要》				

注) この欄に書き切れない場合は、適宜用紙を追加するか別紙にしてください。

1. 研究費総額（当財団に希望する助成金も含めた研究費総額です。助成は2年間です。従ってテーマに記載した研究に必要な2年間の研究費総額を記入してください。概算で結構です。）

_____ 円

2. 研究助成金要望額（上の1. の総額のうち、当財団にいくらの助成額を要望するのか、その額を書いてください。5頁の表の「◎収入の部の研究助成金」の額と一致させてください。）

_____ 円

3. 研究者の氏名および所属先（グループの場合は責任者に○印を付してください。）

(1) 研究者氏名・所属先

(2) 研究者略歴（主な学歴・職歴で結構です。またグループの場合は責任者のみで結構です。）

項目 (学歴・職歴等)	年 月	内 容
学 歴		
職 歴		

注) 博士号等学位の有無については内容欄に必ず記入してください。

(3) 今までに発表された主な著書・論文等

下記の要項を記入したリストを別添してください。(主な論文等だけで結構です。)

- ①著書・論文等の表題
- ②共同研究者あるいは共著者がある場合、その氏名・所属先(著書・論文等の共著者は原著に記載どおりの順としてください。)
- ③掲載誌名(講演会名)と発刊(発表)年月
- ④内容の要約(数行で可)
- ⑤今回応募の研究と関係の深いものに、頭部に○印

上記の①～⑤が記載してあれば、リストの形式は問いません。また用紙を横に使っていただいても構いません。

4. 研究についての指導者・協力者等があればその氏名・職業

項目	氏名	職業
指導者		
協力者		

注) 学部生・院生の応募の場合は、指導教官の承諾を得てください。

5. 研究実施計画

(1) 研究内容

別添してください。

(2) 光科学又は光科学技術向上への寄与(別紙でも可)

(3) あなたの研究で、

- ・どの点が独創的か
- ・どの点が未知領域に踏み込んでいる点か

その他、力点があれば記入してください。(別紙でも可)

(4) 研究実施場所

(5) 研究の開始・終了予定年月日 (2年を原則とします。)

開始予定 平成 年 月

終了予定 平成 年 月

(6) 研究費総額の収支予算書

◎収入の部

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
研究助成金		
自己資金		
その他資金		
合 計		

注) 「研究助成金」は当財団への要望額です。他からの助成金は「その他資金」欄へ記入してください。

◎支出の部

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
設備費 A		
建築費		
建物付帯設備費		
設備費 B		
機械装置費		
工具器具・備品費		
運転費		
図書・資料費		
材料費		
消耗品費		
人件費		
旅費交通費		
調査・会合費		
雑 費		
合 計		

注) 収入の部の合計と支出の部の合計数字を合わせてください。

(7) 収支の年度別内訳 ((6) の収支予算書の数字を2年に分けてください。)

(単位：円)

	初年度	2年度
研究助成金		
自己資金		
その他資金		
合計		
設備費 A		
設備費 B		
運転費		
合計		

(8) (7) についての説明、あるいは研究全体が把握出来るフローチャート等があれば、記入してください。(別紙でも可)

(9) その他参考となることがありましたら記入してください。(別紙でも可)

様式 2.

表彰	
----	--

平成 年 月 日

平成 22 年度
財団法人 光科学技術研究振興財団
研 究 表 彰 申 請 書

表彰申請者記入欄	ふりがな 氏 名	印	年令	歳
	所属先・勤務先		役職 学位	
	所在地	〒		
	連絡先電話番号			
	E-mail			
	表彰申請の研究テーマ			
	研究の概要			
	研究の成果・ 実用性及び波及効果			
	略歴及びその他の研究歴、 受賞歴等			
推薦者記入欄	ふりがな 氏 名	印		
	所属先・勤務先		役職	
	所在地	〒		
	連絡先電話番号			
	推薦理由			

- 注 1) 博士号等学位がある場合は 2 行目の「役職学位」欄に併記してください。
 2) 表彰の対象となる論文、研究報告等を添付してください。共同研究の場合の研究者名は原著どおりの順にしてください。
 3) 本用紙に書き切れない場合は適宜用紙を追加していただいて結構です。